

学校教育計画（平成28年度～平成31年度）

4年間の目標と主な方策

	視点	4年間の目標	目標達成に向けた主な方策
1	教育課程 学習指導	<ul style="list-style-type: none"> ・学力向上進学重点校エントリー校にふさわしい生徒の学習希望や進学希望に応える教育課程の編成 ・生徒と教員で質の高い授業を創造し学問を探究する姿勢や態度の育成 ・アクティブ・ラーニングの視点からの不断の授業改善の推進 ・科学的論理的に捉えられる姿勢や態度の育成と知的探究心を刺激する取組みの推進を通して自然科学分野で活躍できる人材の育成 ・グローバル人材の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ・カリキュラム・マネジメントによる情報共有・授業改善の充実 ・生徒による授業評価やアクティブ・ラーニングの評価を活用したよりよい授業づくりの充実 ・国の教育課程研究指定事業【理科教育】及び県立高校改革（I期）指定事業【理数教育推進校】計画の推進 ・英検、GETTEC、TOEIC等の資格試験受験促進と英語コミュニケーション能力の育成 ・留学生の積極的な受け入れや部活動をとおした外国の高校生との交流の促進
2	(幼児・児童・) 生徒指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> ・「文武両道」の堅持 ・「カウンセリングマインド」を指導の基軸とした自律的態度の育成 ・生徒の自主性や創造性を尊重した学校行事や部活動の一層の充実 ・健康づくり、体力づくりをとおした保健衛生・安全管理の徹底 	<ul style="list-style-type: none"> ・マナーと社会性ある行動 ・学年集会や学校行事等を活用した自律的な生活態度の育成 ・部活動と学習の両立の支援。 ・教育相談等の機能の活用と連携
3	進路指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリア能力を高める進路指導・支援の充実 ・学びに向かう力の支援の充実と生徒の現役での進路希望の実現 ・入学当初からの難関大学、スーパーグローバル大学（トップ型）進学に向けた計画的・組織的な課外補講の実現 ・キャリア教育実践プログラムの内容の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・総合的な学習の時間における科学的課題研究活動の推進 ・生徒のニーズに合わせた講習の提供や受講環境の整備 ・現役での進路希望の実現 ・データ分析ソフトを活用した進路指導の充実 ・キャリア教育実践プログラムの着実な推進 ・探究活動に係る学習環境の整備
4	地域等との協働	<ul style="list-style-type: none"> ・「多摩高へ行こうの日」等の工夫・改善をとおした教育活動の充実 ・ホームページによる広報活動の充実 ・本校教育活動のネットワークの拡大 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページのコンテンツ内容の見直しやタイムリーで魅力的なホームページの作成 ・学校運営協議会制度に係る課題の整理
5	学校管理 学校運営	<ul style="list-style-type: none"> ・企画会議の機能を強化と職員の経営参画意識の向上 ・安全で安心な学校環境の整備 ・計画的・効率的で適正な予算執行に努める。 ・事故不祥事防止の徹底と県民の信頼回復 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育計画に基づく中間及び年間の評価の実施 ・喫緊の課題を解決するための校内組織体制の確立 ・授業時数の管理や学習の状況の把握と授業時間確保 ・改築工事に伴う諸課題や引越し等の適切な計画と円滑な実施 ・定期的な日常点検と職員一人ひとりの事故防止への意識の向上の取組の充実